学校における新型コロナウイルス感染防止対策について（お知らせ）

玉名市立鍋小学校

青葉の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。

６月１日（月）から学校教育活動が再開でき、子どもたちがマスクをしながらも、明るい笑顔と真剣な瞳で、学習や生活に取り組む姿を見ることができ、とても嬉しく感じております。

これからも、子どもたちが健康で安全に学校生活を送ることができるように、下記の新型コロナウイルス感染防止対策及び別添の「基本的な感染症対策についての周知事項」を行いながら、学校教育活動の充実に取り組んで参ります。

改めまして、保護者の皆様の臨時休業期間の温かいご配意に対しまして、深くお礼申し上げますとともに、今後も、子どもたちが健康で安全に生活を送ることができますよう、ご協力をお願い申し上げます。

記

１　教育活動の基盤

子どもたちが、全ての教育活動において、健康で安全に活動できるように取り組みます。

２　学校生活全般において

新型コロナウイルスに感染しないために、「３密」を避けると共に、「新しい生活様式」を踏まえて、教育活動を行っていきます。

①〔密集を避ける〕感染が拡大しやすい密集での活動を避ける。
②〔密閉を避ける〕密閉を避け、常に換気のよい環境を維持する。
③〔密接を避ける〕基本的にマスクを着用し、近い距離で会話する環境を避ける。

ア　保護者の方のご協力のもと、子どもたちの日々の健康状況の把握を行う。
イ　子どもたち及び職員は、通常は常にマスク着用する。体育活動等の活発な運動等を行う場合においては、安全を確保した上で、マスクを外して行う。
ウ　登校直後、外遊びやトイレの後、３校時開始前、給食前、昼休み後、掃除後等、計画的に、石けんでの十分な手洗いやうがいを行う。
エ　廊下や教室、体育館等、窓を開け、風通しをよくし、換気を確実十分に行う。
オ　集会時等においても、人と人との間隔を広く取り、大きく広がって行う。
カ　グループでの話し合いや給食等、向かい合って対話する場面をできるだけ避ける。
キ　学習時間や休憩時間等の学校生活において、子どもたち同士が身体接触をしないようにすると共に、自分と友達の健康を大切にする距離（ソーシャル・ディスタンス）をとって、対話等を行う。
ク　職員は、毎日、子どもたちが不在の放課後に、子どもたちがよく手に触れる箇所を中心に、学校施設の消毒を行う。

３　学習全般において

・教室等の学習においては、マスクを着用する。
・屋外の学習においては、激しく運動や活動する体育等以外は、マスクを着用する。見学の児童は、マスクを着用する。
・人と人の距離を１ｍを目安に間隔をとるようにする。
・長時間、近距離で対面しての会話や大声で話す活動を避ける。
・家庭科、図工科、音楽科等における調理実習や共同制作活動、一斉合唱等は、感染対策を可能な限りとって行う。

４　給食において

○給食当番
・エプロン、帽子、マスクを着用する。マスクは、給食準備専用マスクを着用する。
・エプロン等着用後、入念に手洗いをする。
・コンテナ室まで不要なところを触らず、密集しないように向かう。
・配膳前（食器を触れる前）に、再度、手をトリノ水で消毒する。
・お盆を配る前には、手を石けんで洗い、トリノ水で消毒する。
○給食当番以外の児童
・エプロン、帽子、マスクを着用し、配膳準備ができるまで、着席をして読書等をして待つ。
・配膳時は、手を洗い、各自がお盆を持って、少人数ずつ間隔を開けて並ぶ。
○食事
・お盆の上にランチョンマット（大きめの布）をひいて食事をする。
・全員、前方を向いて、会話を控えて食事をする。

５　歯磨きにおいて

・食器、お盆等を片付け、各自が歯磨きを着席または、水道口前で行う。
・歯磨きは口を結び、歯ブラシを小刻みに動かして行う。
・うがいは、水が飛び散らないように静かに行う。
・歯ブラシとコップは、各自、袋に入れて収納する。

６　図書室利用において

○図書委員
・カウンター当番の児童は、パソコン操作の係と貸し借りの印を押す係の２名までとし、密接しないようにする。
○貸し借りについて
・図書室に入る前は、各自、石けんで手を洗う。
・貸し出し利用カードの記入は、密接しないように決められた場所で記入を行う。
・貸し借りの時、カウンターから決められた間隔を開けて並ぶ。
○机いすの配置
・座って読むことができる椅子を、１つのテーブル６席から２席にして、交互に配置し密集しないようにする。
・図書室窓側に、１ｍ以上の間隔に開けた読書用の椅子を４席設置する。